

第39回理事会報告書

(財)おかやま環境ネットワーク

日時：2007年12月8日(土) 15:00~16:55

出席：理事会 = 17名(内委任6)

議長：青山、 議事録署名人：安場、山本

〔報告・承認事項〕

1. 2007年11月末決算報告、会費納入状況報告がありました。

2007年度11月末会費納入状況は、個人82・団体46・法人77・合計205会員です。昨年同期の会員数を37下回っています(個人3・団体5・法人29)。12月に再度会費納入の案内を送り、個別に電話等で要請を行います。11月までの決算状況は、法人会員の会費の納入が計画よりもかなりおこなわれているので、会費収入は予算比約50万円・前年比約60万円マイナスとなっています。事業収入も予算・前年ともに下回っています。参加費が高いエコファミリー講座・企業環境塾の参加者が少なかったこと、参加費無料での企画の開講などの影響です。おかやまコープより、環境キャンペーンの寄付金が寄せられました。事業費は、講師料などが不要の企画があったことなどもあり、予算・前年ともに下回っており、管理費も同様です。当期収支は89万円の黒字ですが、予算比約22万円、前年比約6万円上回っています。

2. 事業などの報告がありました。

第5回ホタルフォーラムの報告がありました。参加者は66名で前年よりも下回りました。日曜日の開催で他のイベントと重なったことなどが要因です。地元から基調報告・特別報告を受けた後、4団体の活動報告、梶田博司氏より講演と講演がありました。また、ホタルフォーラムが5回目となった区切りとして、これまでのまとめをする呼びかけをし、参加者の賛同を得ました。まとめのコンテンツは来年の総会をめぐりに確定し、1年間程度をかけて報告書を作成します。なお、その費用は衣笠基金から拠出することになりました。

環境家計簿PJの報告がありました。10月末以降、来年度の新規登録者を募ったところ86名の方の応募がありました。データ提供者、登録者数ともに過去最高になる見通しです。また、来年度の環境家計簿カレンダーが完成し、登録者等に配布しました。

テーマ別講座「電化住宅は環境にやさしいか？」の報告がありました。各方面から関心と呼び56名の参加でした。平田委員から環境家計簿のデータの報告、おかやまエコマインドネットワークの梶谷さんから、環境家計簿のデータをもとに、電化前後のCO2排出量の変化予測についての報告がありました。梶谷さんの報告等は、何らかの方法で広くお知らせすることが確認されました。

新岡山県環境基本計画(素案)についての説明会&意見交換会の報告がありました。緊急の開催でしたが、18名の方が参加され、積極的な意見が交わされました。

2008年度(第10回)環境団体助成事業に17団体から応募がありました。助成審査検討会の論議を経て、2月理事会で最終決定をします。助成審査委員に野上理事を新たに委嘱しました。また、事務局が個別に要請し、あと1~2名の委員を委嘱することになりました。

県がすすめている環境学習協働推進広場事業の報告がありました。前回理事会に報告した事業計画とほぼ同様の内容ですが、県との関係を大切に、準備会へ参加したことが報告され確認されました。広場事業とおかやま環境ネットワークの機能・役割の整理をする必要があるなどの意見が出されました。

公益法人改革のその後の動きなどについて報告がありました。政令・内閣府令の公布を受けて、来年早々に説明会が開催される見込みです。それを踏まえて、新制度の内容把握と現状の点検をすすめます。今後の理事会・評議員会で、新公益法人移行の方向が確認されれば、定款の起草など小委員会を設置することなどが話し合わせ、清水理事が委員に推薦されました。

自然環境部会で、情報誌発行の検討がすすんでいることが報告され確認されました。

2008年度の機関会議の日程が確認されました。

次回理事会・評議員会 2008年2月9日(土)10時~12時、オルガ5F会議室